



国土交通省関連の取組み

洪水氾濫を未然に防ぐ対策

■ 流下能力対策

対策箇所

- ・堤防高が低い等、当面の目標に対して流下能力が不足している箇所
(上下流バランスを確保しながら実施)

計画: 2.65km (H30.3.31現在)

水系	年度	実施状況
吉井川水系	H28年度まで	0.50km (累計19%)
	H29年度	—

見直しにより対策不要となった区間を含む

計画: 2.61km (H30.3.31現在)

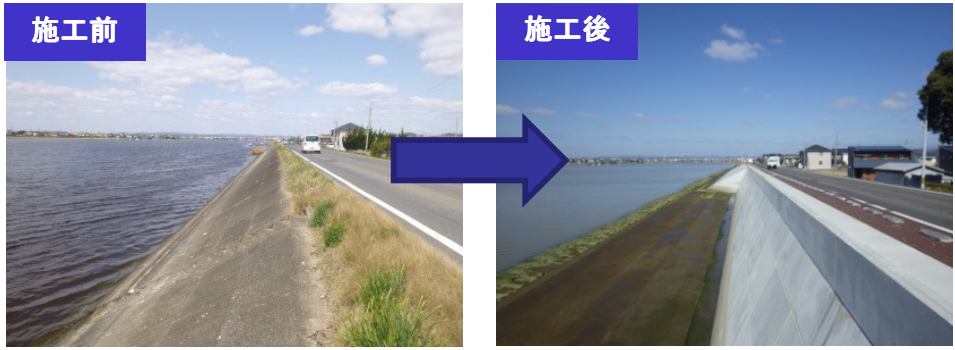
水系	年度	実施状況
旭川水系	H28年度まで	0.30km (累計11%)
	H29年度	—

見直しにより対策不要となった区間を含む

計画: 11.78km (H30.3.31現在)

水系	年度	実施状況
高梁川水系	H28年度まで	7.01km (累計60%)
	H29年度	7.36km (累計63%)

見直しにより対策不要となった区間を含む



旭川水系



高梁川水系

洪水氾濫を未然に防ぐ対策

■パイピング対策

対策箇所

- ・過去の漏水実績箇所等、浸透により堤防が崩壊する恐れのある箇所
- ・旧河道跡等、パイピングにより堤防が崩壊する恐れのある箇所

計画：2.98km (H30.3.31現在)

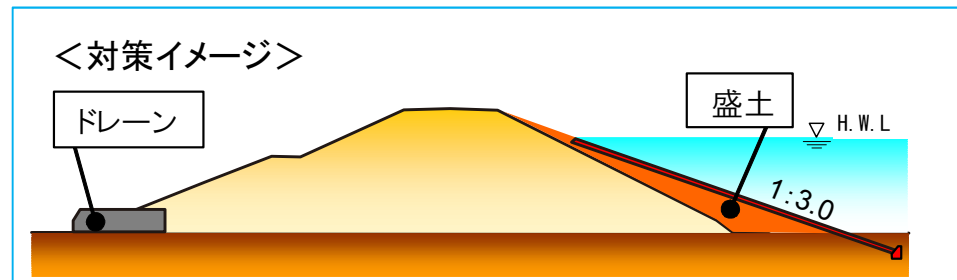
水系	年度	実施状況
旭川水系	H28年度まで	2.64km (累計89%)
	H29年度	—

見直しにより対策不要となった区間を含む

■浸透対策

対策箇所

- ・過去の漏水実績箇所等、浸透により堤防が崩壊する恐れのある箇所



計画：2.63km (H30.3.31現在)

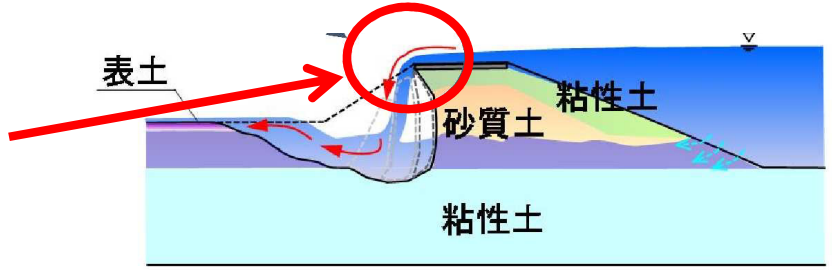
水系	年度	実施状況
高梁川水系	H28年度まで	—
	H29年度	— (累計0%)

見直しにより対策不要となった区間を含む

洪水氾濫を未然に防ぐ対策

■天端の保護

堤防天端をアスファルト等で保護し、堤防への雨水の浸透を抑制するとともに、越水した場合には法肩部の崩壊の進行を遅らせることにより、決壊までの時間を少しでも延ばす



計画: 2.60km(完) (H30.3.31現在)

計画: 1.23km(完) (H30.3.31現在)

計画: 0.69km(完) (H30.3.31現在)

水系	年度	実施状況
吉井川水系	H28年度まで	2.60km (累計100%)

水系	年度	実施状況
旭川水系	H28年度まで	1.23km (累計100%)

水系	年度	実施状況
高梁川水系	H28年度まで	0.69km (累計100%)

見直しにより対策不要となった区間を含む

見直しにより対策不要となった区間を含む

見直しにより対策不要となった区間を含む



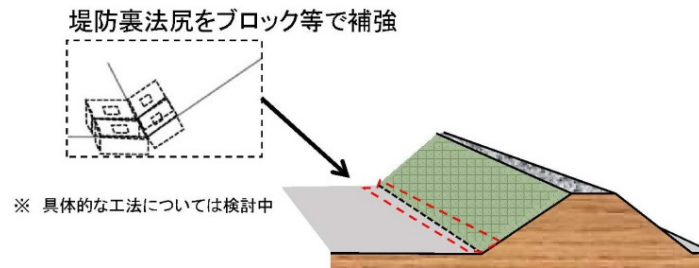
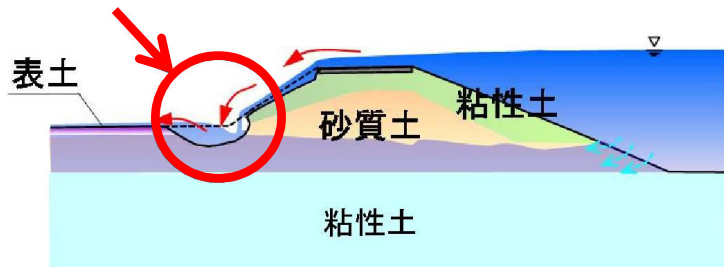
吉井川水系



高梁川水系

■裏法尻の補強

裏法尻をブロック等で補強し、越水した場合には深掘れの進行を遅らせることにより、決壊までの時間を少しでも延ばす



計画: 1.75km (H30.3.31現在)

水系	年度	実施状況
高梁川水系	H28年度まで	—
	H29年度	0.35km (累計20%)

見直しにより対策不要となった区間を含む



高梁川水系

■まとめ

	吉井川水系	旭川水系	高梁川水系
流下能力対策	0.50km／2.65km(19%)	0.30km／2.61km(11%)	7.01km／11.78km(60%)
パイピング対策	—	2.64km／2.98km(89%)	—
浸透対策	—	—	0km／2.63km(0%)
堤防天端の保護	2.60km／2.60km(100%)	1.23km／1.23km(100%)	0.69km／0.69km(100%)
裏法尻の補強	—	—	0.35km／1.75km(20%)

平成29年度末まで実績／全体計画(進捗率%)

避難行動、水防活動、排水活動に資する基盤等の整備

■雨量・水位等の観測データ及び洪水時の状況を把握・伝達するための基盤の整備

●ライブカメラの数を大幅に増設(岡山河川事務所ホームページ更新)

岡山河川事務所では、豪雨時に住民の方が河川の状態を自ら確認し、より迅速な避難等の対応をできるよう、ホームページに公開している映像を10箇所から69箇所に増やしました。

URL: <http://www.cgr.mlit.go.jp/okakawa/cctvpub/index.html>

※回線等の都合により予告無しに映像が見られなくなる場合があります。

河川変遷図

下記のマップ上で河川名をクリックしてください。



見たい河川名をクリック



見たいカメラをクリック

ライブカメラ画像が表示

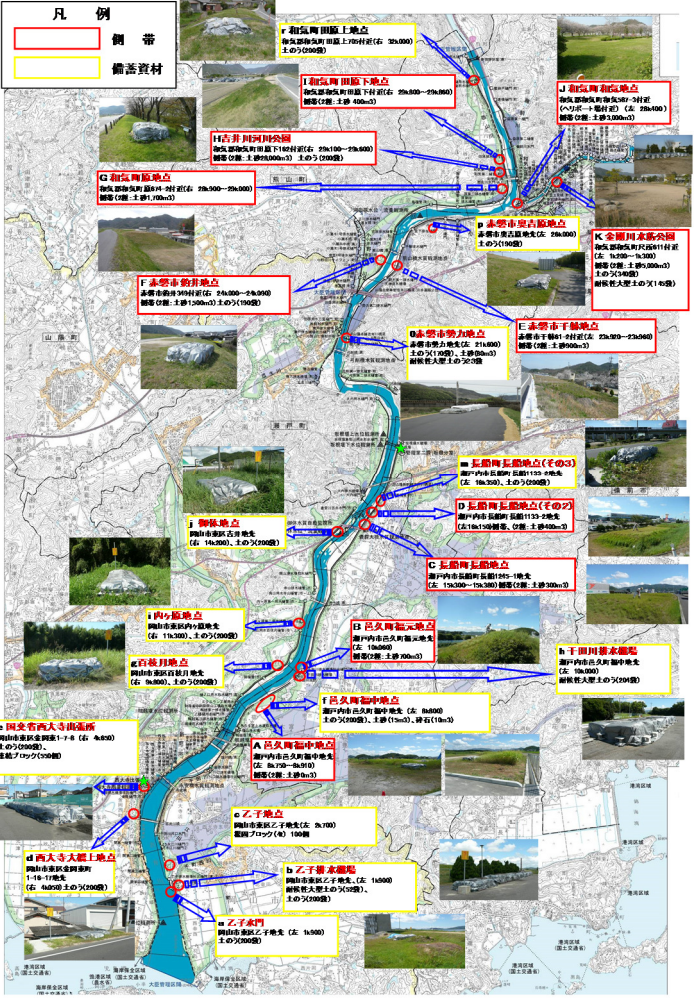


避難行動、水防活動、排水活動に資する基盤等の整備

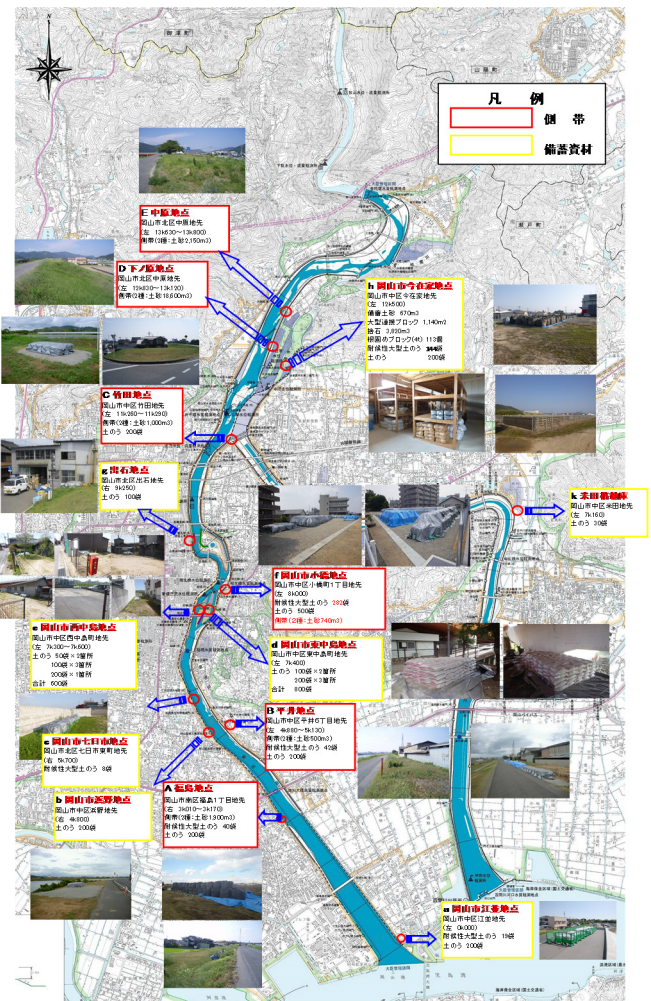
避難活動や水防活動を支援するための水防資機材等の配備

資材の確認及び不足した資材の確保

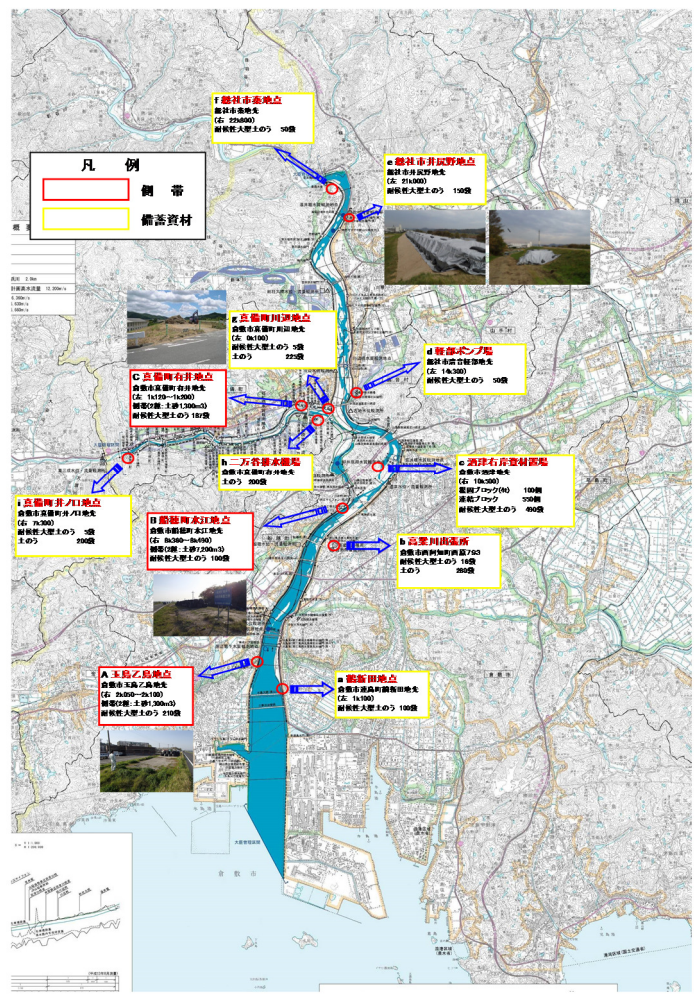
備蓄水防資機材及び備蓄土マップ(吉井川水系)【H29.4現在】



備蓄水防資機材及び備蓄土マップ(旭川水系)【H29.6現在】



備蓄水防資機材及び備蓄土マップ(高梁川水系)【H29.4現在】



避難行動、水防活動、排水活動に資する基盤等の整備

■ 避難活動や水防活動を支援するための水防資機材等の配備

資材の確認及び不足した資材の確保

備蓄水防資機材及び備蓄土一覧表(吉井川水系)

番号	保管場所	保管資材										保管場所				管理者		備考
		二重 蓋	丸 蓋	ス コ ット	カ ヤ ヤ	カ リ ツ	カ リ ツ	カ リ ツ	カ リ ツ	カ リ ツ	カ リ ツ	カ リ ツ	住所	電話番号	連絡先 窓口	電話番号	住所	

備蓄水防資機材及び備蓄土一覧表(旭川水系)

番号	保管場所	保管資材										保管場所				管理者		備考
		二重 蓋	丸 蓋	ス コ ット	カ ヤ ヤ	カ リ ツ	カ リ ツ	カ リ ツ	カ リ ツ	カ リ ツ	カ リ ツ	住所	電話番号	連絡先 窓口	電話番号	住所	電話番号	

別紙-1

備蓄水防資機材及び備蓄土一覧表(高梁川水系)

番号	保管場所	保管資材										保管場所				管理者		備考
		二重 蓋	丸 蓋	ス コ ット	カ ヤ ヤ	カ リ ツ	カ リ ツ	カ リ ツ	カ リ ツ	カ リ ツ	カ リ ツ	住所	電話番号	連絡先 窓口	電話番号	住所	電話番号	
1	倉敷市児島支所										倉敷市児島小川町 388-1-3	086-478-1190	倉敷市児島小川町 388-1-3	086-478-1111	倉敷市児島小川町 388-1-3	086-478-1111		
2	児島消防署	2000	1000	100	30	40	130	90	90	19	倉敷市児島小川町 1-1-17	086-478-1190	倉敷市児島消防署	711-0911	倉敷市児島小川町 1-1-17	086-478-1190		
3	阿賀消防署	1200	4900	42	15	5	10	100	50	48	12	086-475-0119	倉敷市児島北町 2-78-14	086-475-0119	倉敷市児島北町 2-78-14	086-475-0119		
4	倉敷市水島支所										倉敷市水島北町 1-1		倉敷市水島支所	712-8062	倉敷市水島北町 1-1	086-446-1111		
5	水島消防署	600	1400	35	24	3	130	80	30	45	15	倉敷市水島北町 4-1	086-444-1190	倉敷市水島消防署	712-8062	倉敷市水島北町 4-1	086-444-1190	
6	倉敷市玉島支所										倉敷市玉島阿賀町 1-1-1		倉敷市玉島支所	713-8121	倉敷市玉島阿賀町 1-1-1	086-522-8111		
7	玉島消防署	400	5100	139	10	8	110	91	55	30	倉敷市玉島八島 3-28-1	086-522-8215	倉敷市玉島消防署	713-8113	倉敷市玉島八島 3-28-1	086-522-8215		
8	玉島水防倉庫	2700	300				210	330	3	33	倉敷市玉島乙島 6-68-1 地先		岡山県倉敷市玉島					
9	倉敷市黒石支所										倉敷市黒石 2-2 地先		岡山県倉敷市黒石					
10	阿賀支所	300	3000				9	450	91	24	倉敷市阿賀町 11-1		倉敷市阿賀町 阿賀支所	710-8365	倉敷市西中野田 84-0	086-426-8181		
11	水防倉庫										倉敷市阿賀町 142-2 地先		倉敷市阿賀町 阿賀支所	710-0281	倉敷市北野町 北野 2987	086-592-5100		
12	倉敷市茶屋町支所	600	8000				12	50	10	2	倉敷市茶屋町 2087	086-428-0001	茶屋町支所	710-1101	倉敷市茶屋町 2087	086-428-0001		
13	倉敷市北野町支所										倉敷市北野町 北野 2897		倉敷市北野町 北野支所	710-0281	倉敷市北野町 北野 2987	086-592-5100		
14	倉敷消防署	3000	9000	44	35	11	20	100	45	58	15	倉敷市白萩町 182-5	086-422-0113	倉敷市水島消防署	710-0834	倉敷市白萩町 182-5	086-422-0119	
15	水防水防倉庫										倉敷市茶屋町 井原 3 地先		倉敷市茶屋町 阿賀支所	710-0281	倉敷市北野町 北野 2987	086-592-5100		
16	倉敷市真備支所										倉敷市真備 1135 番地		倉敷市真備支所	710-0281	倉敷市真備町 真備 2987	086-592-5100		
17	倉敷市庄支所	450	5000				2	5	200	10	9	倉敷市上庄 758	086-482-1212	倉敷市庄支所	701-0111	倉敷市上庄 758	086-482-1212	
18	倉敷市阿賀町支所	7600	45				32	800	200	25	5	倉敷市中央 1-13-111		倉敷市阿賀町 阿賀支所				
19	倉敷市倉敷支所	8000	54				30	900	80	14	倉敷市真備 1809-1		岡山県倉敷市真備					
20	倉敷市真備支所	17500	20				88	2100	18	9	倉敷市真備 350		倉敷市真備支所					
21	阿賀水防倉庫	4400	10				24	1,000	3	5	倉敷市阿賀町 1284-5		倉敷市阿賀町 阿賀支所					
22	阿賀水防倉庫	2900	14				35	1600	7	5	倉敷市真備 120-1		倉敷市阿賀町 阿賀支所					
23	真備水防倉庫	2000	0				0	0	4	1	倉敷市真備町 真備 1023 番地		倉敷市真備支所	710-1300	倉敷市真備町 真備 1141-1	086-98-1111		
24	真備水防倉庫	2000	0				0	120	29	8	倉敷市真備町 真備 1141-1		倉敷市真備支所	710-1300	倉敷市真備町 真備 1141-1	086-98-1111		
25	阿賀水防倉庫	9400	0				30	0	480	31	19	倉敷市真備町 真備 1193-3		倉敷市真備支所	710-1300	倉敷市真備町 真備 1141-1	086-98-1111	

避難行動、水防活動、排水活動に資する基盤等の整備

■円滑な避難行動や水防活動を支援するため、危機管理型水位計や量水標、CCTVカメラの設置

危機管理型水位計について

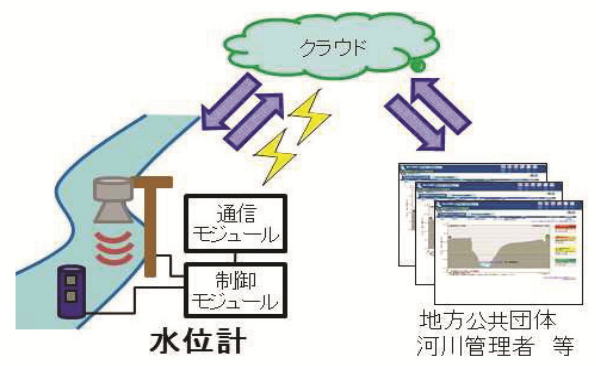
【目的】

洪水時のみの水位観測に特化した低コストな水位計を開発し、都道府県や市町村が管理する中小河川等への普及を促進し、水位観測網の充実を図る。

【特徴】

- 長期間メンテナンスフリー（無給電で5年以上稼働）
- 省スペース(小型化)（橋梁等へ容易に設置が可能）
- 初期コストの低減
（洪水時のみの水位観測により、機器の小型化や電池及び通信機器等の技術開発によるコスト低減）
（機器設置費用は、100万円／台以下）
- 維持コストの低減
（洪水時のみに特化した水位観測によりデータ量を低減し、IoT技術と併せ通信コストを縮減）

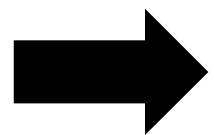
洪水時に特化した低コストな水位計



設置イメージ



- ・吉井川：9箇所
- ・旭川：4箇所
- ・高梁川：6箇所



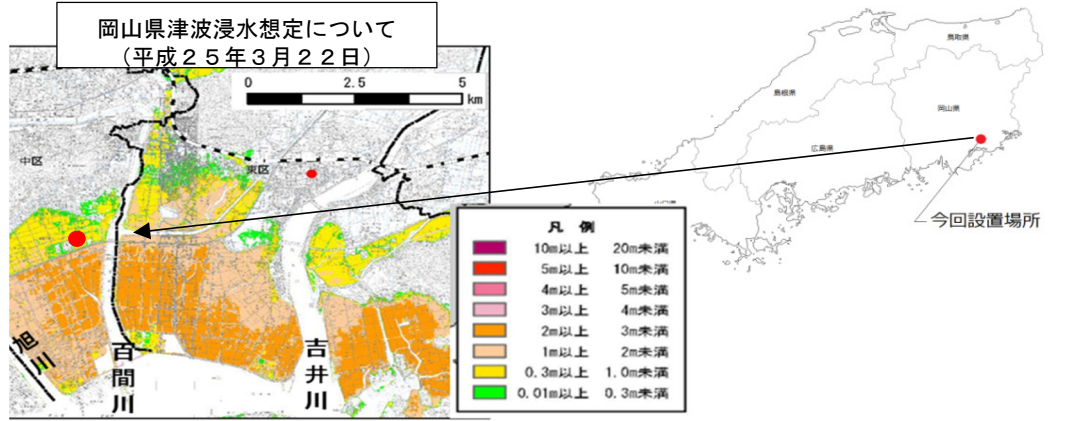
合計：19箇所

避難行動、水防活動、排水活動に資する基盤等の整備

河川管理者と道路管理者が協力し、堤防を活用した避難階段を整備

地域の概要

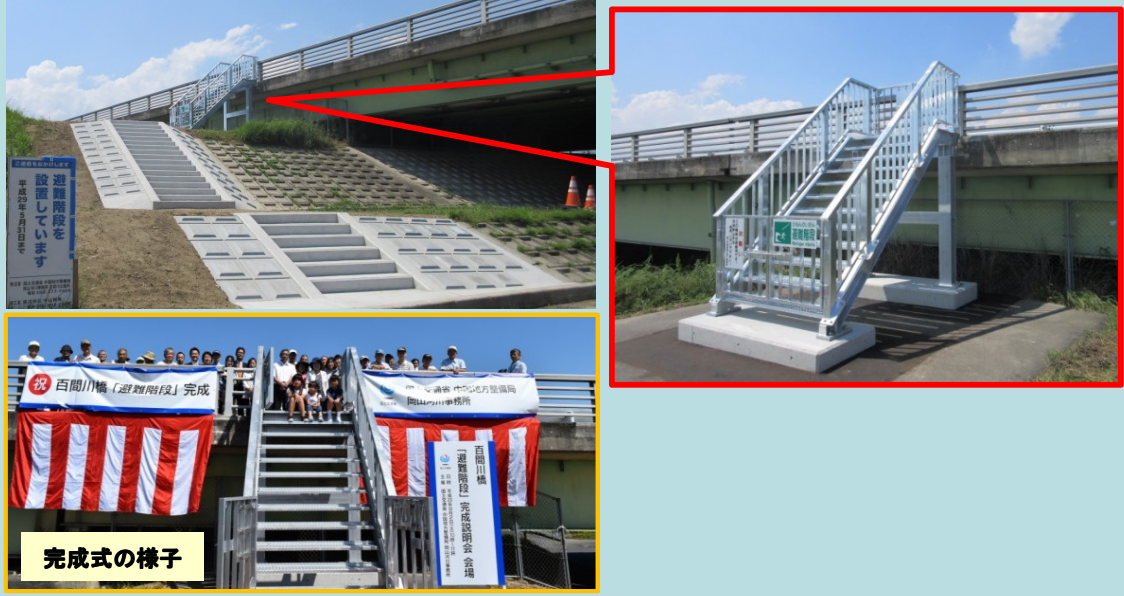
政田地区は、岡山平野に広がる低平地（ゼロメートル地帯）に位置している。
干拓により作られた本地区は、東（吉井川）西（百間川）南（児島湾）北（砂川）を水面に囲まれた地域であり、一度洪浸水すれば浸水深は深く、周辺に高い建造物や避難できる高所が少ない。このため、河川堤防や国道2号は地域住民にとっての避難経路となるだけでなく重要な避難箇所の一部である。



取組の具体的な内容

現況は堤内側市道から堤防上までの経路が近傍に無く、堤防天端から橋梁（一般国道2号百間川橋）路面まで高低差があり、直接橋の上へは上がることが出来ない。

堤防上へのコンクリート階段及び、堤防から橋梁路面への鋼製階段の2つの階段を設置することにより、垂直方向への避難が可能となる。更に橋から東西方向（対岸等）への避難や、水防活動、平時の河川巡視にも有効活用する事が出来る。

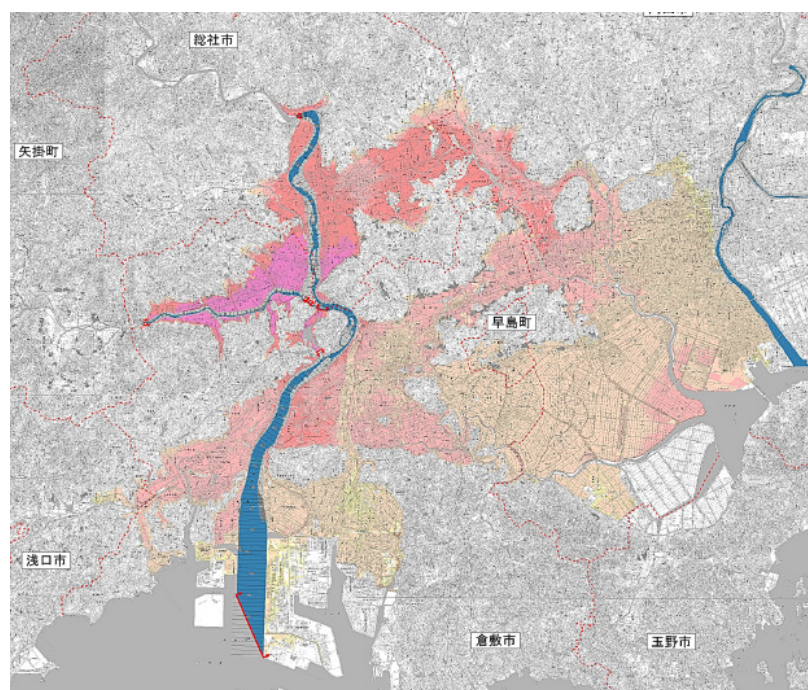


洪水や津波、内水氾濫時に**既存施設を有効活用し**、「地域住民の避難行動、水防活動等」に資する基盤等の整備を**河川・道路連携で実施した**画期的な取り組みである。
今後も、岡山市と共に進めるタイムラインの運用、国の進める河川改修等、ソフト・ハードの一体となった防災対策を進めていく。

■想定最大規模降雨による洪水浸水想定区域図、氾濫シミュレーション

- 平成27年5月の水防法改正を受け、平成29年4月19日に、岡山三川について、現行の計画規模の洪水に係る浸水想定区域を、想定し得る最大規模の洪水に係る区域に拡充して公表
- 従来の洪水による浸水区域、浸水深に加え、浸水継続時間、家屋倒壊等氾濫想定区域（氾濫流・河岸侵食）も新たな情報としてあわせて公表

想定最大規模降雨による浸水想定区域（平成29年4月19日公表）

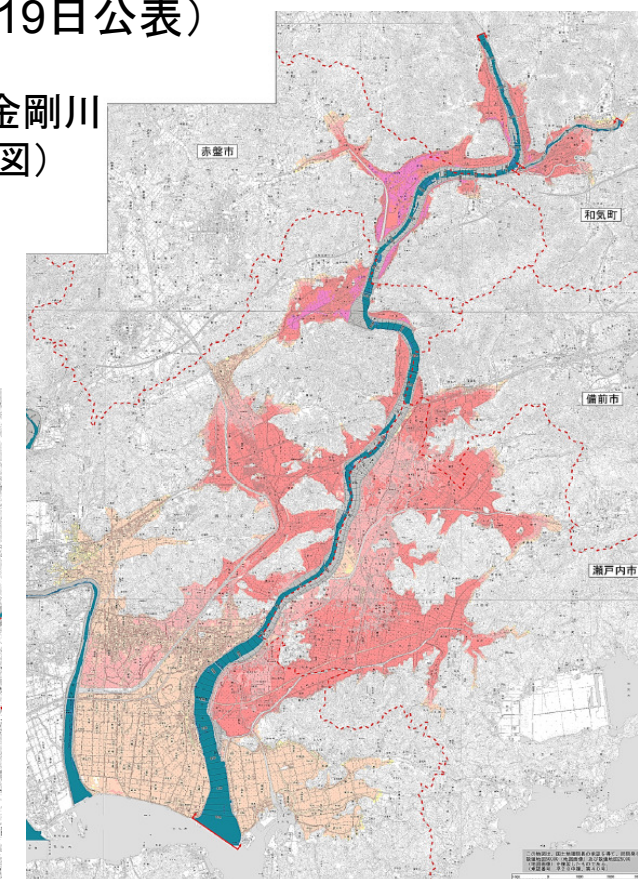
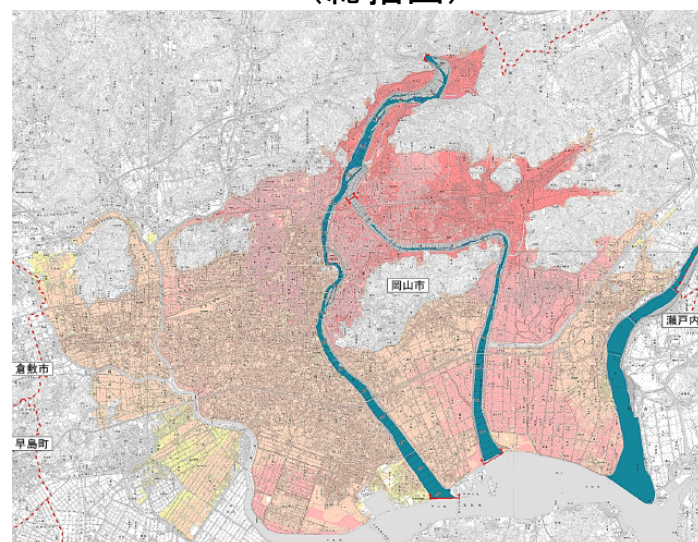


高梁川・小田川
（総括図）

凡 例	
浸水した場合に想定される水深（ランク別）	
	10.0m～20.0m未満の区域
	5.0m～10.0m未満の区域
	3.0m～5.0m未満の区域
	0.5m～3.0m未満の区域
	0.5m未満の区域
	市町村境界

吉井川・金剛川
（総括図）

旭川・百間川
（総括図）

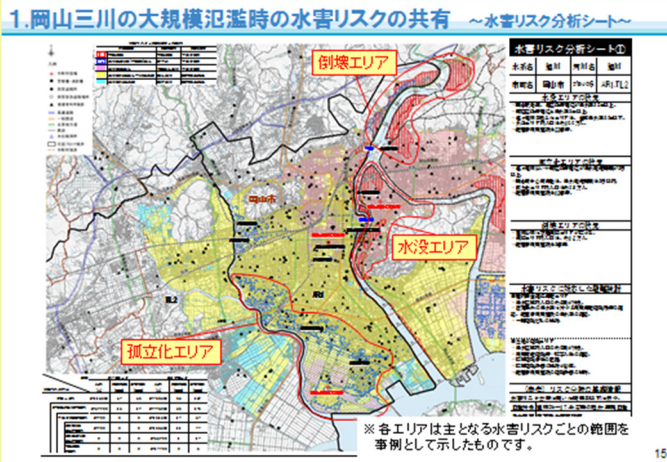


広域避難を考慮したハザードマップの作成・周知等

■ 広域避難計画の策定

・減災対策協議会の幹事会(第2回・H29.12.21)において、水害リスク分析シートを提供し広域避難の必要性等について、ワーキング形式で各市町担当者に検討いただいた。

ワーキングの様子



各市町の水害リスクマップを配布し、状況を分析



ワーキングを振り返って(主なご意見)

- ・初のワーキングで、他自治体と協議ができて状況(考え)がわかった。
- ・市の浸水エリアがどれくらいあるのか、リスクがあるのかよくわかった。
- ・広域避難の検討事項が多いことが分かった。
- ・大規模氾濫時(L2)避難計画の作成の難しさがわかった。
- ・大規模氾濫時には、浸水する避難所が多くあること。
- ・避難所の選定に関して、浸水だけでなく土砂災害警戒区域等を考慮することも必要。
- ・今後、どうやって避難計画を作成すればよいか結局分からなかった。
- ・事前にワーキング資料を配布してほしい。
- ・国交省管理の河川についてのみの想定であり、他は含まれていないので、管理河川及び県管理河川が氾濫した場合のシミュレーションをしてもらいたい。

広域避難を考慮したハザードマップの作成・周知等

■要配慮者利用施設の避難計画の作成支援および訓練の促進

- 要配慮者利用施設管理者や関係行政機関等が連携し、要配慮者利用施設の避難に関する計画の作成等に関し、参考となる事例集を内閣府で公開されたものを減災対策協議会の幹事会（第2回・H29.12.21）において紹介。

平成29年8月 初版

要配慮者利用施設における避難に関する計画作成の事例集（水害・土砂災害）

いざ！という時に備えるために

写真：平成28年台風10号要配慮者利用施設被災状況
若手県岩泉町（撮影 国土地理院）

施設内の様子
避難経路の様子
意見交換の様子

内閣府（防災担当）
厚生労働省
国土交通省
消防庁
気象庁

5. 【事例2】岡山県備前市

盲養護老人ホーム・特別養護老人ホーム備前多間荘（岡山県備前市）

※平成29年8月時点

□施設の概要
○建物：2階建て
○入所者数：60名
歩行状態 自立歩行10名、車椅子（介護）41名、寝たきり（ストレッチャー）9名
1階が盲養護老人ホーム（34名）
2階が特別養護老人ホーム（26名）
○職員数：34名

□施設周辺の災害リスク
●当該施設周辺の土砂災害警戒区域・ハザードマップが公表されており、当該施設は土砂災害警戒区域内に立地している（土砂災害特別警戒区域は今後調査を実施する予定）。
●避難経路が1通りしかなく、立退き避難を行うにあたっては土砂災害等の発生のおそれのある山沿いの道路を通行しなければならぬ。

□従前の検討状況
●当該施設は従前から土砂災害からの避難を含む非常災害対策計画（土砂災害対応マニュアル）を作成していた（※当該施設は土砂災害防止法に基づく避難確保計画の作成が義務付けられた施設ではない）。
●上記の計画では、組織図、情報伝達システム、避難場所、屋内安全確保経路図、避難訓練について記載されていた一方、入所者の状況を考慮した避難方法の整理、避難誘導を行う職員配置や役割分担、避難にかかる時間、避難開始の判断基準（行政からの情報の活用方法）等については、改善の余地があった。

施設の「土砂災害対応マニュアル」

位置図（検討後）

避難場所（東鶴山小学校）
東鶴山幼稚園
避難場所（東鶴山公民館）
東鶴山公民館
備前多間荘

土砂災害警戒区域

出典：備前市 馬永書・土砂災害ハザードマップ（平成22年3月）岡山県 土砂災害警戒区域等の指定の公示に係る図書（モノ2） 33

※9月から県と要配慮者利用施設への説明会を実施予定

広域避難を考慮したハザードマップの作成・周知

■ハザードマップポータルサイトを活用した周知サポート、地図情報の活用

災害時の避難や、事前の防災対策に役立つ情報を公開しています。

大雨が降ったとき

- ・どこが浸水するおそれがあるか？
- ・どこで土砂災害の危険があるのか？
- ・どこの道路が通行止めになりやすいのか？



地震のとき

- ・どこが揺れやすいのか？
- ・活断層はどこにあるのか？
- ・大規模な盛土造成地はどこなのか？



重ねるハザードマップ ～自由にリスク情報を調べる～

アイコンボタンより知りたい情報をすぐに見られるようになりました。

わがまちハザードマップ ～地域のハザードマップを入手する～

トップページからまちを選択し、見たいハザードマップへ簡単にアクセスできるようになりました。

このような防災に関する様々な情報が分かるので、避難計画・防災対策に役立ちます。



国土交通省ハザードマップポータルサイト <http://disaportal.gsi.go.jp/>

ハザードマップ 検索

避難勧告の発令に着目したタイムラインの作成

■ 避難勧告の発令に着目したタイムラインの作成及び精度向上

・減災対策協議会の幹事会(第2回・H29.12.21)において、各市町の避難勧告着目型タイムラインについて、実際の活用等を踏まえて検証し、改善・充実を図るための内容確認をいただいた。

2.大規模氾濫時の現状の課題と対応策 ~ワーキング:情報伝達体制等の課題抽出~

岡山三川の大規模氾濫時の浸水状況を踏まえると、事前の早期立退き避難に関する避難勧告等を伝達する必要がある。
このような岡山三川の大規模氾濫時の水害リスク特性を踏まえ、現在の避難勧告等に関する情報伝達体制・方法について課題や問題点を抽出する。

● 確実な立退き避難のための情報伝達体制・方法に関する課題や問題点抽出の着目点

気象・水害情報の入手方法、情報を踏まえた体制等判断基準や意思決定体制は確立しているか大規模氾濫を想定した場合、見直しの必要性はないか。

連絡機関は整理済みか、大規模氾濫を想定した場合、見直しの必要性はないか。

役割分担、実施手順は整理済みか、大規模氾濫を想定した場合、見直しの必要性はないか。

2.大規模氾濫時の現状の課題と対応策 ~ワーキング:情報伝達課題への対応策抽出~

● ワーク③課題・問題点への対応策抽出⇒減災対策取組項目に反映

実施主体	情報伝達体制		情報伝達方法		対応策	
	①情報伝達体制	②情報伝達方法	③情報伝達体制	④情報伝達方法	⑤情報伝達体制	⑥情報伝達方法
国	付箋紙	情報伝達体制等の現状の課題・問題点に対して、現時点で考えうる対応策を付箋紙に書き出し貼り付ける。	付箋紙	付箋紙	付箋紙	早急に対応可能な対応策は水色の付箋紙に書き出す。
県	付箋紙		付箋紙	付箋紙	付箋紙	
市町	付箋紙		付箋紙	付箋紙	付箋紙	
民間	付箋紙		付箋紙	付箋紙	付箋紙	
その他	付箋紙		付箋紙	付箋紙	付箋紙	

対応策の実現には、時間を要する対応策は、桃色の付箋紙に書き出す。

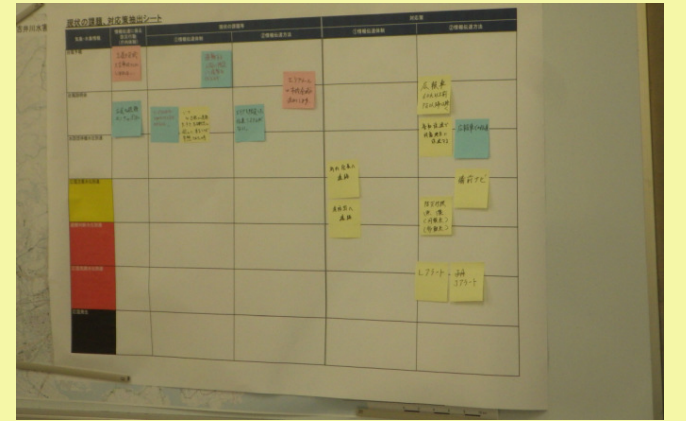
参考:避難勧告等の情報伝達事例

「ホットライン」による速やかな情報提供及び全国的河川で初めて「緊急通報メール」を実施!

- 西日本に降った梅雨前線の影響により、江の川水系江の川吉田地点上流域の流域平均累加雨量は222mm(7月3日18:00~5日12:00)に達した。
- 『江の川上流大規模氾濫時の減災対策協議会』の減災取組方針(H28.10.24策定)に基づき、タイムラインに沿って、三次河川国道事務所から三次市長(氏)に緊急通報メールのホットラインにより、水位及び雨量情報の提供を行い、河川避難勧告等の発令に活用された。
- 吉田水位観測所において、氾濫危険水位である6.50mを超えたため、7月5日に『全国的河川で初の「緊急通報メール」』を配信し、住民の主体的な避難を促した。
- 「ホットライン」及び「緊急通報メール」などにより、早期に適切な避難行動をとることができ、浸水被害はあったものの人的被害は発生しなかった。
- 市長からは、「従来の防災無線等の機能に加え、緊急通報メールの配信により、地域住民も浸水情報を活用できた」と好評であった。

「江の上流大規模氾濫時の減災対策協議会 取組事例」より

ワーキングの様子



■タイムラインに基づく首長等も参加した実践的な訓練

自治体訓練への参加や支援【H29年度】

- 平成29年8月1日(火)に瀬戸内市で実施された災害職員研修で、災害対策訓練のアドバイザーとして岡山河川事務所職員も参加させていただきました。



防災教育や防災知識の普及

■水防災に関する説明会、出前講座を活用した講習会の開催

- ・出水期前に水防体制の強化を図る目的として、水防団等を対象に重要水防箇所の周知及び水防に必要な情報の提供を行い、協力強化に努めるよう依頼した。



説明会の様子



防災教育や防災知識の普及

■ 教員を対象とした講習会の実施、小学生を対象とした防災教育の実施

岡山河川事務所では高梁川沿川にある倉敷市立 ^{かわべ}川辺小学校、倉敷市立 ^{やないばら}柳井原小学校において、5年生理科の授業で防災教育を実施しました。

5年生理科の単元の一部である「わたしたちのくらしと災害」について、災害時の映像や写真、ハザードマップ等を使用して

- ・洪水によってどの様な災害が起きるか
- ・災害から身を守るためにどんなことができるか(ハード・ソフト対策)

を学んでもらいました。



授業の様子(川辺小学校)



ハザードマップによるグループ討議
(柳井原小学校)

～ 先生からの主な意見等 ～

- ・自分達が見た事のある身近な川の写真等は、子ども達の実感しやすい。
- ・高梁川の増水の様子(CCTV連続静止画)など、通常、学校では入手できない材料は貴重。
- ・板書の文字はポイントを絞り、イラストや画像を加えることで子どもの記憶に残りやすくなる。
(文字のみやすぐに切り替わるPPT画像では記憶に残りにくい)
- ・学習シートのような子ども達がメモをとりやすくする工夫もある。
- ・授業1コマの準備にかかれる時間は限られており、今回のような支援はありがたい。(来年度も継続予定)

防災教育や防災知識の普及

■スマートフォン等へのプッシュ型洪水情報等の発信

平成30年5月より配信開始

緊急速報メールを活用した洪水情報のプッシュ型配信

～平成29年5月1日から、配信対象を国管理河川63水系にエリア拡大します～

国土交通省では、「水防災意識社会 再構築ビジョン」のもと、洪水時に住民の主体的な避難を促進するため、平成28年9月から、国が管理する2河川（鬼怒川、肱川）の沿川市町村（茨城県常総市、愛媛県大洲市）において緊急速報メールを活用した洪水情報^{※1}のプッシュ型配信^{※2}に取り組んでいます。

平成29年5月1日から、国管理河川109水系のうち自治体や携帯電話事業者との調整等が整った63水系に配信対象をエリア拡大します。配信対象は、今後も順次拡大していきます。

- ※1 「洪水情報」とは、洪水予報指定河川の氾濫危険情報（レベル4）及び氾濫発生情報（レベル5）の発表を契機として、住民の主体的な避難を促進するために配信する情報です。
- ※2 「プッシュ型配信」とは、受信者側が要求しなくても発信者側から情報が配信される仕組みです。



洪水情報のプッシュ型配信イメージ

※今回のメール配信は、携帯電話事業者が提供する「緊急速報メール」のサービスを活用して洪水情報を携帯電話ユーザーへ周知するものであり、洪水時に住民の主体的な避難を促進する取組みとして国土交通省が実施するものです。

配信内容②

5 配信文案

洪水情報のプッシュ型配信では、以下文案例のように緊急速報メールが住民に配信されます。

○配信文案例

①河川氾濫のおそれ

【見本】

（件名）
河川氾濫のおそれ

（本文）
〇〇川の〇〇（〇〇市〇〇）付近で水位が上昇し、避難勧告等の目安となる「氾濫危険水位」に到達しました。堤防が壊れるなどにより浸水のおそれがあります。防災無線、テレビ等で自治体の情報を確認し、各自安全確保を図るなど、適切な防災行動をとってください。

本通知は、〇〇地方整備局より浸水のおそれのある市町村に配信しており、対象地域周辺においても受信する場合があります。

（国土交通省）

②-i 河川氾濫発生

（河川の水が堤防を越えて流れ出ている時）

【見本】

（件名）
河川氾濫発生

（本文）
〇〇川の〇〇市〇〇地先（左岸、東側）付近で河川の水が堤防を越えて流れ出しています。防災無線、テレビ等で自治体の情報を確認し、各自安全確保を図るなど、適切な防災行動をとってください。

本通知は、〇〇地方整備局より浸水のおそれのある市町村に配信しており、対象地域周辺においても受信する場合があります。

（国土交通省）

②-ii 河川氾濫発生

（堤防が壊れ、河川の水が大量に溢れ出している時）

【見本】

（件名）
河川氾濫発生

（本文）
〇〇川の〇〇市〇〇地先（左岸、東側）付近で堤防が壊れ、河川の水が大量に溢れ出しています。防災無線、テレビ等で自治体の情報を確認し、各自安全確保を図るなど、適切な防災行動をとってください。

本通知は、〇〇地方整備局より浸水のおそれのある市町村に配信しており、対象地域周辺においても受信する場合があります。

（国土交通省）

（国土交通省）

防災教育や防災知識の普及

■効果的な「水防災意識社会」再構築に役立つ広報や資料の作成

国土交通省中国地方整備局
岡山河川事務所
Okayama River Management Office

本文へ サイトマップ 文字サイズ: 標準 大 特大
サイト内検索: 検索

▶ホーム ▶事務所概要 ▶河川情報 ▶広報・お知らせ ▶入札・契約 ▶防災情報 ▶問い合わせ

安全安心で豊かな
「晴れの国岡山」
を目指して...

私たちは、吉井川、旭川、高梁川の
下流区域の整備と管理を行っています。

1 新着情報
記者発表一覧 お知らせ一覧

平成30年2月26日 記者発表 みんなで考えるタイムライン防災～旭川水害タイムラインシンポジウム～を開催します。 [▶](#)

河川画像
苫田ダムライブカメラ

注目情報

- 小田川合流点付替え事業～高梁川・小田川の沿川を洪水から守る～
- 旭川の水辺再生に向けて
- ミズベリング岡山旭川
- 旭川放水路（百間川）分流部の改築
- 熊本地震の被災状況調査(TEC-FORCE)
- **水防災意識社会再構築ビジョン**
- 旭川水害タイムライン検討会

お役立ち情報

- 岡山三川主要ダムの貯水状況 **NEW**
- 水辺で安全に遊ぶために
- おすすめの河川空間
- 防災マップをつくろう！！
- 坂根堰からのお知らせ
- 河川ゴミマップ

岡山地域の水位・雨量情報
工事進捗状況
伐採木・堆肥・刈草の配布

国土交通省中国地方整備局
岡山河川事務所
Okayama River Management Office

本文へ サイトマップ 文字サイズ: 標準 大 特大
サイト内検索: 検索

▶ホーム ▶事務所概要 ▶河川情報 ▶広報・お知らせ ▶入札・契約 ▶防災情報 ▶問い合わせ

河川情報

ホーム 河川情報 各種委員会・検討会 吉井川・旭川・高梁川 大規模氾濫時の減災対策協議会

水防災意識社会再構築ビジョン

平成27年9月関東・東北豪雨では、記録的な大雨により鬼怒川の堤防が決壊しました。この災害を踏まえ、施設では守り切れない大洪水は必ず発生するとの考えに立ち社会全体で洪水に備えるため、国土交通省では「水防災意識社会再構築ビジョン」を作成しました。本ビジョンに沿って、全ての国管理河川とその沿川市町村において、平成32年度を目途に、ハード対策とソフト対策が一体となった水防災意識社会を再構築する取り組みを行います。

水防災意識社会再構築ビジョンホームページ
<http://www.mlit.go.jp/river/mizubousaivision/>

吉井川・旭川水系 大規模氾濫時の減災対策協議会
高梁川水系 大規模氾濫時の減災対策協議会

本協議会は堤防の決壊や越水等に伴う大規模な浸水被害に備え、隣接する自治体や県、国等が連携して減災のための目標を共有し、ハード・ソフト対策を一体かつ計画的に推進するものです。

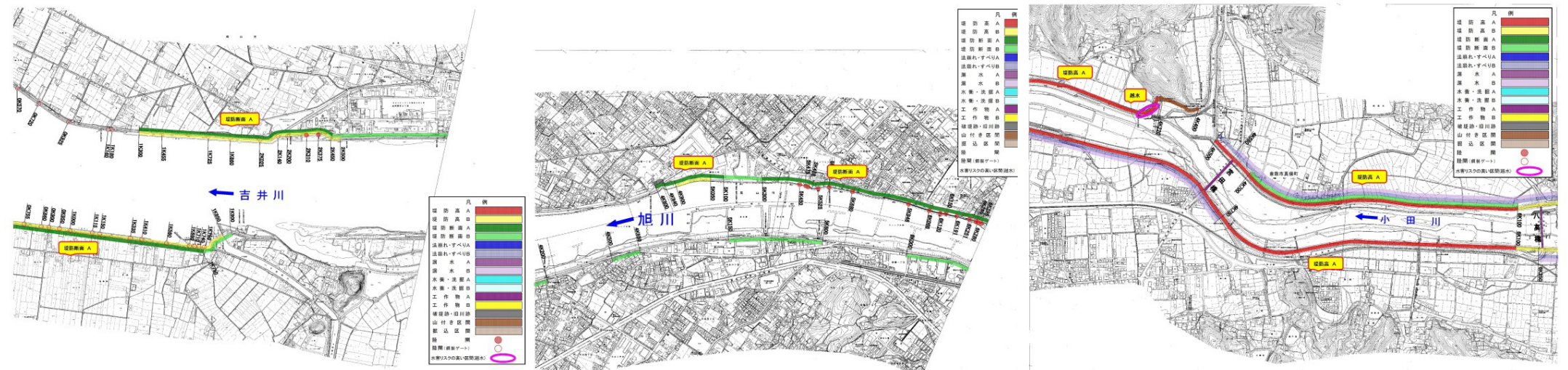
協議会規約ダウンロード

- ・ 吉井川・旭川水系大規模氾濫時の減災対策協議会 規約 (PDF : 84KB)
- ・ 高梁川水系大規模氾濫時の減災対策協議会 規約 (PDF : 83KB)

より効果的な水防活動の実施及び水防体制の強化

■水防団等が参加する洪水に対しリスクが高い区間の共同点検

・出水期前に現地において重要水防箇所の確認を行い、増水時の水防活動を目的として、水防団等を対象に合同で河川巡視を実施した。



河川巡視の様子



■ 関係機関が連携した実働水防訓練の実施

各自治体の訓練に積極的に参加【H29年度】

・平成29年9月3日(日)に岡山市東区西大寺で実施された岡山県総合防災訓練に中国地方整備局職員も参加させていただきました。



■水防活動の担い手となる水防団員の募集及び水防協力団体の募集・指定を促進

岡山河川事務所ホームページで水防団員を募集している旨の記事を掲載中

The screenshot shows the Okayama River Management Office website. A red box highlights the '防災情報' (Disaster Information) menu item. Another red box highlights a recruitment notice titled '水防団員募集中!' (Water Defense Team Members Recruitment!). The notice text reads: '水害から地域を守る水防団員（消防団員）を岡山県下各市町村で募集しています。詳しく知りたい方は居住する市町村等にお問い合わせください。' (We are recruiting water defense team members (firefighting team members) to protect the region from water damage in various municipalities in Okayama Prefecture. For more information, please contact your local municipality, etc.)

- 最新情報
- 平成30年2月14日
 - 平成30年2月2日
 - 平成30年2月1日
 - 平成30年2月1日
 - 平成29年12月2日
 - 平成29年12月2日
 - 平成29年12月1日
- 注目情報
- 小田川合流の治川を
 - 旭川の水辺

みんなの地域をみんなで守る！

水防団員募集中！

水害を未然に防ぎ、被害を最小限に食い止め、私たちの生命や財産を守るため、貴重な役割を果たすのが水防（消防）団員です。一人ひとりが力を合わせてこそ水防は成り立つのです。現在水防（消防）団員は、減少、高齢化が進んでおり、水防活動の充実を図るためにも是非ともあなたの手が必要なのです。

水防（消防）団員は、非常勤の公務員という身分を有しており、市町村等で手当等が支給されます。詳しく知りたい方は居住する市町村等にお問い合わせください。

水防（消防）団員の推移

H11～H28の15年間で水防（消防）団員の人員は約10万人減少しています。現在、全国で約37万人の団員が各地で水防活動に従事しています！

年次	人員数
昭和46.1.1	1,224,403
昭和63.4.1	1,024,008
平成11.4.1	978,886
平成28.4.1	274,287

水防協力団体になりませんか？

水防（消防）と連携し、水防活動や水防に関する業務を行っているだけの水防協力団体ではありません。

- 対象団体
 - 表層法人、NPO、一般社団法人、一般財団法人、自治会、ボランティア団体等
- 業務内容
 - 水防（消防）団が行う水防活動への協力、水防に必要な資材の保管・提供、水防に関する情報収集・提供や調査研究、水防に関する広報啓発活動等

お問い合わせは、お住まいの市町村までお願いします。

◆お問い合わせは、公益財団法人全国防災協会までお願いします。

地域を守る「水防活動」

私たちの住んでいる日本は、雨量が多く、急勾配の河川が多い等の条件により、洪水が発生しやすい危険性をもっています。各地域では、昔から生命や財産を水害から守るため治水対策が行われていますが、多くの費用と長い工期が必要とされるので、まだまだ水害を根絶するには足りておりません。そこで、積極的な対応で水害を未然に防ぎ、また被害を少なくする「水防活動」が私たちの地域を守るうえで重要な役割を担っているのです。

国土交通省水管理・国土保全局 河川環境課 水防企画室

消防団

消防団の紹介

市町村名	消防団名 (PDFが閲覧できます)	消防団 事務所
岡山県	岡山消防団	岡山県消防団総務課
倉敷市	倉敷消防団	倉敷市消防団総務課
津山市	津山消防団	津山市消防団総務課
玉野市	玉野消防団	玉野市消防団総務課
笠岡市	笠岡消防団	笠岡市消防団総務課
井原市	井原消防団	井原市消防団総務課
総社市	総社消防団	総社市消防団総務課
高梁市	高梁消防団	高梁市消防団総務課

「より効果的な水防活動の実施及び水防体制の強化

■市町村庁舎や災害拠点病院等の施設関係者への情報伝達の充実及び機能確保のための対策の充実(耐水化、非常用発電等の整備)

・減災対策協議会の幹事会(第2回・H29.12.21)において、浸水想定区域内の市町村庁舎や災害拠点病院等に関する情報を共有し、各施設管理者等に対する洪水時の情報伝達体制・方法について検討いただきました。

●市町村庁舎等の立地状況

A	B	C	D	E	F	G	H	I								S		
								L1	L2	L1	L2	L1	L2	L1	L2		地下の有無	連絡体制の状況
河川名	市町村名	施設名	住所	浸水想定区域	計画規模	想定最大規模	非常用電源	耐水化	L1	L2	L1	L2	L1	L2	L1	L2	地下の有無	連絡体制の状況
吉井川	岡山市	瀬戸支所	岡山南東区瀬戸支所45	0.0	0.0	2.2	1.7	28									有	検討中
吉井川	岡山市	岡山南東区役所	岡山南東区西大寺上2-7-31															
吉井川	瀬戸内市	瀬戸内市役所	瀬戸内市善久町尾路300-1															
吉井川	瀬戸内市	瀬戸支所	瀬戸内市善久町尾路291															
吉井川	高松市	高松支所	高松市本通323															
吉井川	高松市	船形町役場	船形町民所555															
金剛川	高松市	船形町役場	船形町民所555															
旭川	岡山市	岡山南東区役所	岡山南東区西大寺上2-7-31															
旭川	岡山市	岡山南東区役所	岡山南東区西大寺上2-7-31															
百閒川	岡山市	岡山南東区役所	岡山南東区西大寺上2-7-31															
美作川	岡山市	岡山南東区役所	岡山南東区西大寺上2-7-31															
美作川	高松市	高松市役所	高松市西中島640															
美作川	高松市	玉島支所	高松市玉島岡原1-1-1															
美作川	高松市	水島支所	高松市水島北町1-1															
美作川	高松市	庄元支所	高松市庄元756															
美作川	高松市	草薙支所	高松市草薙2087															
美作川	高松市	船橋支所	高松市船橋町2897-2															
美作川	高松市	真備支所	高松市真備町1141-1															
美作川	松江市	松江支所	松江市中央1-1-1															
美作川	松江市	山手出張所	松江市山手17-1															
美作川	松江市	善賢出張所	松江市善賢町1125															
美作川	小島町	小島町役場	小島町前通300-1															
美作川	境港市	境港市役所	境港市境大町六番町3050															
美作川	境港市	金之尾合支所	境港市金之尾合町551															
小田川	倉敷市	真備支所	倉敷市真備町141-1															

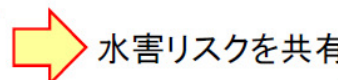
対象施設の地下室の有無

対象施設について洪水規模ごとの浸水による影響の有無を記入して下さい。
 ・L1: 計画規模降雨
 ・L2: 想定最大規模降雨
 <1階、2階・非常用電源>
 ・影響がある(浸水する)→有
 ・影響がない(浸水する)→無
 ・耐水化が実施→済
 ・耐水化が未実施→未

洪水時の情報伝達体制や方法について、対象施設への情報伝達体制や方法の検討状況を記入して下さい。
 ・検討中
 ・未検討
 ・体制構築済み 等

想定最大規模の浸水想定区域内の施設について浸水時の影響を共有し、各施設管理者等に対する洪水時の情報伝達体制・方法を検討する必要があります。

- ・不足する施設がある場合はB~D列を追記して下さい。
- ・各施設のE~I列の情報を岡山河川事務所より提供。
- ・その後、各市町においてJ~S列を記入して下さい。



水害リスクを共有

A	B	C	D	E	F	G	H	I	J								S	
									L1	L2	L1	L2	L1	L2	L1	L2		地下の有無
河川名	市町村名	施設名	住所	浸水想定区域	計画規模	想定最大規模	非常用電源	耐水化	L1	L2	L1	L2	L1	L2	L1	L2	地下の有無	連絡体制の状況
吉井川	岡山市	瀬戸支所	岡山南東区瀬戸支所45	0.00	0.0	2.20	1.7	28									有	資料1
吉井川	岡山市	岡山南東区役所	岡山南東区西大寺上2-7-31	0.50	13.2													
吉井川	倉敷市	倉敷支所	倉敷市本通323															
吉井川	倉敷市	船形町役場	船形町民所555															
吉井川	倉敷市	船形町役場	船形町民所555															
旭川	岡山市	総合病院岡山赤十字病院	岡山県岡山市北区曹長2-1-1	0.00	0.0	0.20		9.1										資料4
旭川	岡山市	岡山生全総合病院	岡山県岡山市北区伊福町1-17-18	0.00	0.0	0.24		8.3										

2ページ

より効果的な水防活動の実施及び水防体制の強化

■地域の建設業者による水防支援体制の検討・構築

平成29年度 河川等災害応急対策活動等基本協定 担当区域一覧表

平成29年5月16日 ~ 平成30年6月14日

河川	担当区域	出動要請順位	会社名	統括的管理技術者	電話番号	FAX	緊急時の連絡先
吉井川	①-2, ②-1, ③-1	④-1	(株)吉田組	高橋 巧 225-4461	(086) 232-4095	(086) 高松 巧 080-6228-7335 080-6228-7323	takumi_kousak@yochi-de-gumi.co.jp
	①-2, ②-1, ③-3, ④-2, ⑤-3		栄光テクノ(株)	塩見 秀樹 285-1234	(086) 285-7722	塩見 秀樹 090-4631-4635 090-1019-8929	chion@aiiko-techno.co.jp aiyako@aiiko-techno.co.jp
	①-1, ②-2, ③-4, ④-3, ⑤-2		(株)元浜組				
	③-1		大森建設工業(株)				

平成29年度 災害応急対策活動等(測量・設計) 担当河川一覧表

平成29年5月16日 ~ 平成30年6月14日

担当河川	出動要請順位	会社名	電話番号	FAX	統括的に管理する技術者	緊急時の連絡先
旭川	①-1, ②-2, ③-4	(株)大本組				
百間川	①-6, ②-6, ③-1, ④-2, ⑤-3	(株)三幸工務店				
旭川	③-3, ④-1	蛸谷工業(株)				
高梁川	①-7, ②-7, ③-5, ④-1, ⑤-2	(株)荒木組				
高梁川	①-3, ②-4, ③-2, ④-5, ⑤-4	(株)奥野組				
高梁川	①-2, ②-3, ③-4, ④-6, ⑤-5	(株)竹内組				
高梁川	①-4, ②-1	(株)笹山工業				
高梁川	①-5, ②-5, ③-3, ④-7, ⑤-6	(有)佐山建設				
旭川	①	(株)エイト日本技術開発	(086) 262-8917	(086) 262-8919	藤田 信夫 藤田 佳伸 吉井 邦夫 沼 知之	090-5373-2722 gouda-m@ej-hds.co.jp 090-1243-2135 090-8994-8975 090-5895-8894

平成29年度 災害応急対策活動等(写真撮影) 担当区域一覧表

平成29年5月16日 ~ 平成30年6月14日

水害名	出動要請順位	保有機	会社名	電話番号	FAX	統括的に管理する技術者	緊急時の連絡先	
吉井川・旭川・高梁川	2	航空機	(株)パスコ 岡山支店	(086) 231-6261	(086) 231-5635	中嶋 康人	中嶋 康人 090-6626-1605 yamaji2189@pascocajp 長本 康二 080-4128-0255 keiji528@pascocajp 石田 浩三 080-9138-8875 haichi720@pascocajp	
	1	航空機 ドローン	国際航空(株) 岡山営業所	(086) 246-3177	(086) 246-3179	名草 一成	名草 一成 090-3358-1487 issei.nagase@ic-airp.jp 西村 大助 080-1410-1701 daike.nishimura@ic-airp.jp 岡山 申也 090-5135-5563 shinya.okayama@ic-airp.jp	
	6	ドローン	(株)アスコ大東 岡山営業所	(086) 902-2757	(086) 902-2758	平野 順俊	平野 順俊 080-3827-1511 hirano39@asco-dai.co.jp 前田 浩司 080-6175-0151 maeda01@asco-dai.co.jp 城谷 浩司 080-1858-8344 shirogata01@asco-dai.co.jp	
	4	航空機 ドローン	(株)ウエスコ	(086) 254-2111	(086) 254-2098	黒瀬 幹雄	黒瀬 幹雄 080-5757-4288 m-kurose@wescoajp 赤井 晋也 080-1680-8268 akai@wescoajp 吉田 真寿 080-8772-8458 yoshida@wescoajp	
	8	ドローン	(株)エイテック 中国支社	(0852) 25-2335	(0852) 27-8337	金崎 伸二	金崎 伸二 080-6208-6803 kanasaki@atec-atec.jp 神田 重 080-6208-8642 kametani@atec-atec.jp	
	3	ドローン	西部技術コンサルト(株)	(086) 246-5667	(086) 246-5671	藤原 健一	藤原 健一 080-4577-4026 kfujiwara@seibut.jp 山口 明治 080-5280-2204 yamaguchi@seibut.jp 小谷 浩一 080-4147-1375 kogoya@seibut.jp	
	7	ドローン	(株)なんば技研	(086) 526-8382	(086) 525-5683	大東 和男	大東 和男 080-8881-5638 ikeda@namba.co.jp 徳山 謙 080-4804-6605 tokuyama@namba.co.jp 小田 優 080-6834-5811 ota@namba.co.jp 小田 優 080-6834-5811 ota@namba.co.jp	
	5	ドローン	(株)秋山測量設計	(086) 427-8266	(086) 427-8268	秋山 啓嗣	秋山 啓嗣 080-8248-2761 akiyama@pahanet.nc.jp 森 聡史 080-3484-5887 mori@pahanet.nc.jp	
	旭川	③		(株)山陽設計				
	吉井川	③						
高梁川	③							

旭川	①-1, ②-2, ③-4	(株)大本組
	①-6, ②-6, ③-1, ④-2, ⑤-3	(株)三幸工務店
	③-3, ④-1	蛸谷工業(株)
	①-7, ②-7, ③-5, ④-1, ⑤-2	(株)荒木組
	①-3, ②-4, ③-2, ④-5, ⑤-4	(株)奥野組
	①-2, ②-3, ③-4, ④-6, ⑤-5	(株)竹内組
	①-4, ②-1	(株)笹山工業
新築川	①-4, ②-1, ③-3, ④-4	(株)ナイカイアーキツ
	①-8, ②-7, ③-8, ④-2, ⑤-3, ⑥-1	(株)カザケン
	④-4, ⑤-1, ⑥-3	(株)藤原組
	①-6, ②-8, ③-1, ④-3, ⑤-4, ⑥-6	(株)大森工務店
	①-1, ②-3, ③-5	三宅建設(株)
	①-3, ②-6, ③-2, ④-5, ⑤-6	中央建設(株)
	②-4, ⑤-5, ⑥-2	(株)小田組
	①-5, ②-2, ③-4, ④-6, ⑤-7	(株)堀工務店
	①-7, ②-9, ③-6, ④-1, ⑤-2, ⑥-5	(株)ニシテクノ
	①-2, ②-5, ③-7, ④-7, ⑤-8, ⑥-7	(株)片山工務店

より効果的な水防活動の実施及び水防体制の強化

■ 排水機場・樋門・水門等の情報共有を行い、大規模水害を想定した排水計画を検討及び訓練の実施

排水ポンプ車、排水機場訓練状況



排水ポンプ車出動(平成23年9月台風12号)

